

平成 29 年 10 月 4 日

つみたて NISA の購入申込受付開始について

株式会社筑邦銀行（本店：久留米市、頭取：佐藤 清一郎）は、つみたて NISA（少額投資非課税制度）の購入申込受付を平成 29 年 10 月 5 日（木）より開始いたします。

当行では、平成 29 年 6 月に『お客さま本位の業務運営に関する基本方針』を策定し、お客さまの安定的な資産形成とお客さま本位の業務運営の徹底を図っています。

今後もお客さまの多様なニーズにお応えできるよう、サービスの向上に努めて参ります。

記

1. つみたて NISA 購入申込受付日

平成 29 年 10 月 5 日（木）

2. つみたて NISA 制度概要

「つみたて NISA」は、少額からの長期積立・分散投資を目的に将来に向けた資産運用の制度として、平成 30 年 1 月より開始される新たな少額投資非課税制度です。日本国内にお住まいの 20 歳以上の方を対象に毎月積み立てる方式により年間 40 万円までの非課税枠を最長 20 年間ご利用いただけます。

項目	内容
ご利用いただける方	日本国内にお住まいの 20 歳以上の方（口座開設する年の 1 月 1 日現在）
対象商品	長期積立・分散投資に適した一定の条件を満たした投資信託
投資方法	積立方式
非課税投資枠	年間 40 万円
投資可能期間	平成 30 年 1 月～平成 49 年 12 月末
払出制限	制限なし
非課税対象	分配金・譲渡益
NISA 制度との併用	年ごとに選択制であり同一年の併用は不可

3. 専用ファンドの概要

つみたてNISAでお申込いただける商品は、以下の8ファンドとなります。

運用方針	分類	ファンド名	運用会社	申込手数料	運用管理費用（年率・税抜）		信託財産留保額
					現行	平成29年12月30日から	
インデックス型	国内株式型	野村つみたて 日本株投信	野村アセット マネジメント	なし	0.17%		なし
		たわらノーロード TOPIX	アセット マネジメントOne	なし	0.180%	0.17%	なし
	海外株式型	たわらノーロード 先進国株式	アセット マネジメントOne	なし	0.225%	0.20%	なし
		たわらノーロード 新興国株式	アセット マネジメントOne	なし	0.495%	0.34%	0.30%
		野村つみたて 外国株投信	野村アセット マネジメント	なし	0.19%		なし
	バランス型	野村 6資産均等バランス	野村アセット マネジメント	なし	0.22%		なし
		たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセット マネジメントOne	なし	0.22%		なし
アクティブ型	国内株式型	ニッセイ日本株 ファンド	ニッセイアセット マネジメント	なし	1.00%		なし

※運用管理費用の変更は、アセットマネジメント One のニュースリリースにより発表されております。

4. 専用ファンドの選定理由

下記の理由によりお客さまの中長期的な資産形成に適した商品を選定しました。

- ① 日本および海外の代表的な指数（インデックス）に連動することを目指すファンドであり、値動きがわかりやすく、投資初心者の投資についても適している。
- ② 他社類似ファンドと比較して、運用管理費用は概ね最低水準であること。

ファンド名	特色
野村つみたて 日本株投信	日経平均株価（日経 225）に連動する投資成果を目指して運用を行います。
たわらノーロード TOPIX	東証株価指数（TOPIX）に連動する投資成果を目指して運用を行います。
たわらノーロード 先進国株式	主に海外の株式に投資を行い、MSCI コクサイ・インデックスに連動する投資成果を目指して運用を行います。
たわらノーロード 新興国株式	主として海外の金融商品取引所に上場している株式に投資し、MSCI エマージング・マーケット・インデックスの動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。

野村つみたて 外国株投信	外国の株式（新興国の株式を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、MSCI ACWI（除く日本）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。
野村 6資産均等バランス	国内および外国の各債券、国内および外国の各株式、国内および外国の各不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とします。原則として、毎月リバランスを行い、合成指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。
たわらノーロード バランス(8資産均 等型)	主としてマザーファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。各マザーファンドは各資産クラスの代表的な指数に連動した投資成果を目指して運用を行います。
ニッセイ日本株 ファンド	TOPIX をベンチマークとし、中長期的観点からこれを上回ることを目標とした運用を行います。

<投資信託に関するご留意点>

1. 投資信託のリスクについて

●投資信託は値動きのある有価証券などで運用しますので、市場環境などにより基準価額が下落し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て資産に投資するものは、この他に外国為替相場の変動により基準価額が下落し、損失が生じるおそれがあります。主な投資対象としては国内および海外の公社債・株式・リートなどで、金利変動による組入公社債の価格下落や組入れた株式・リートの価格下落、またそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により、ファンドの基準価額が下落し損失が生じるおそれがあります。

●投資信託は、ご購入時、保有期間中、換金時に各種手数料がかかる場合があります。〈例：お申込手数料(お申込代金の最大 3.24%[税込]) + 運用管理費用(信託報酬)(純資産総額に対し最大年率 2.376%[税込]) + 信託財産留保額(換金時の基準価額の最大 0.50%)〉また、その他の費用として、信託事務に係る諸費用、監査費用、有価証券の売買委託手数料などをご負担いただきます。詳細は各商品「契約締結前交付書面」(最新の交付目論見書および目論見書補完書面)でご確認ください。

※これらの手数料・費用などの合計額については、申込金額や保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

●投資信託のご検討に際しては、必ず「契約締結前交付書面」により商品内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。「契約締結前交付書面」は当行の本支店にご用意しています。

●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、当行で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。

●投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。

●投資信託は、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定に基づく、書面による契約の解除(クーリングオフ)の適用はありません。

2. つみたて NISA に関するご留意事項

●つみたて NISA 口座開設は、開設される年の 1 月 1 日現在で満 20 歳以上の国内居住者が対象です。

●つみたて NISA 口座は、すべての金融機関を通じて、お一人さま 1 口座に限り、開設することができます。

●「一般 NISA」と「つみたて NISA」の併用は出来ません。どちらかをお客さまが選択する必要があります。ある年について、一般 NISA を選択して新規に投資を行った場合、その年はつみたて NISA で新規に投資を行なうことはできません。

●つみたて NISA が始まる 2018 年に一旦どちらかを選択して投資を行なうと、翌年以降もその選択が自動的に継続されます。変更したい場合は、投資を行なう前年の 10 月から 12 月までに変更手続きが必要になります。

●つみたて NISA については、利用開始日から 10 年経過後およびその後 5 年毎に、口座開設者の氏名・住所の確認が必要になります。

●当行における当制度の対象は「公募株式投資信託」となります。上場株式投資信託(投資対象資産が株式の ETF(上場投資信託))は当行でお取扱していません。

●つみたて NISA は、積立契約(累積投資契約)に基づく定期かつ継続的な方法による買付を行うことが必要となります。

●つみたて NISA で生じた売買損失は、課税される他の口座(特定口座や一般口座)で保有する他の投資信託の売却益や分配金との損益通算はできません。また、損失の繰越控除もできません。

●課税される他の口座(特定口座や一般口座)ですでに保有している投資信託等をつみたて NISA 口座に移すことはできません。

●つみたて NISA 口座でご購入いただける金額(非課税枠)は年間 40 万円までです。

- つみたて NISA 口座の利用限度額（非課税枠）で投資信託を買付け、その年のうちに既にお買付けた投資信託を一度売却すると、その分だけ非課税投資枠は減額されます。また、利用しなかった非課税枠の残額を翌年以降に繰り越すことはできません。
- つみたて NISA 口座は、ロールオーバーはできません。
- つみたて NISA 口座でお買付けた投資信託の信託報酬等の概算値を原則として年 1 回通知致します。

【商号等】 株式会社筑邦銀行 登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第 5 号
【加入協会】 日本証券業協会